

第 330 号

# 宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
 宮城県商工振興センター内  
 宮城県商工会連合会  
 TEL. 022(225)8751  
 FAX. 022(265)8009  
 URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/  
 発行責任者 会長 佐藤 浩  
 印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

### 元気な事業所紹介 株式会社S-UNLIMITED(河南桃生商工会)

平成23年1月、石巻市広瀬にて板金塗装業を主力業務として創業。今年、作業効率を向上させ、より安全・安心なカーライフを提供するため、車検整備、塗装、板金ごとに専用施設を設けた新工場をオープン。作業目標である「早い・きれい・感動」をより高いレベルで提供し、顧客から信用・信頼される地域密着型「車の総合病院」を目指している。  
 (詳細は5ページ)

## C O N T E N T S

●経営支援事例発表会 …………… (2)	●元気な事業所紹介 …………… (5)
●建設業経営講習会 …………… (2)	●宮城労働局からのお知らせ …………… (5)
●地域の課題解決型ビジネス支援事業 …………… (3)	●働き方改革関連法 …………… (6)
●持続化補助金活用レポート㊿ …………… (4)	●中小企業大学校仙台校からのお知らせ …… (7)
●小規模事業者持続化補助金 …………… (4)	●青年部・女性部コーナー …………… (8)

# 経営指導員の経営支援能力向上のために支援手法の共有を図る！

## —経営支援事例発表会—

去る一月二十二日から二十四日の三日間に亘り仙台ガーデンパレスを会場に、東北経済産業局、宮城県及び市町村担当者等多数御臨席の下、経営支援事例発表会が開催された。

本発表会は、会員企業が成長・持続的発展を遂げるための改善策や経営戦略の提案等について経営指導員等がチームで研究・検討を重ね、その支援事例を発表することで、経営支援能力の向上と支援ノウハウの共有を図ることを目的に毎年開催している。

各開催日とも、会員企業が抱える経営上の問題・課題を商工会が提案から実行まで伴走型で支援し、新規顧客獲得に成果を上げた事例や事業承

継に取り組んだ事例など、課題解決に導いた支援事例が発表された。

今回、最優秀賞に選ばれたくろかわ商工会の支援事例は、支援におけるPDCAサイクルの循環を複数回行い、事業所の持つ強みを活かした経営計画策定と実行支援で成果に結びつけたもので、持続化補助金の活用による新規顧客開拓から始まり、看板商品となる新商品開発と販路開拓までの取組みを経営指導員が伴走型で支援し、売上高・営業利益率ともに増加に導いた事例であり、今後の企業支援の模範となる内容であった。

各日の審査を務めた担当講師からは、年々支援レベルの向上が見て取れるとの好評を頂くとともに、具体的な成果(定量)を意識して達成に向けた支援をすることが必要であり、そのために経営指導員が自ら汗を流し会員企業の経営改善のために伴走することが重要であると、今後の企業支援に向けて厳しくも力強いアドバイスを頂戴した。

尚、三日間の支援事例の中から最優秀賞・優秀賞を下記の通り選考した。



最優秀賞を受賞したくろかわ商工会野村主任主査



研究・検討を重ねた支援事例の発表が行われた

### 【最優秀賞】

〇くろかわ商工会

(発表者)

野村 俊介 主任主査

支援テーマ

「継続」伴走型支援

「ヒット」商品開発の秘話

### 【優秀賞】

〇南三陸商工会

(発表者)

千葉 紀子 主任主査

支援テーマ

顧客ファーストの事業展開

開

徹底的な分析で新たな展開を

〇登米みなみ商工会

(発表者)

上村 拓也 主任主査

支援テーマ

新規顧客開拓と円滑な事業承継による持続的な成長に向けて

# 中小建設業の生き残りをかける戦略とは？

## —建設業経営講習会—

震災から八年以上が経過し、復興特需もピークアウトしている状況の中、建設業界が抱える課題解決の方策を探るための「建設業経営講習会」が、去る二月七日、仙台ガーデンパレスにおいて、県内建設業者等二十五名参加のもと開催された。

第一部では、本会が昨年八月に県内中小・小規模建設業者約五百社を対象に、震災以降の経営状況や今後の経営の見通し等について調査した経営実態調査の結果について、分析に携わった(株)夢コンサルティングの齋乾二郎氏より具体的な解説を頂戴した。

平成二十七年年度と直近の受注工事高の比較では、「減少」が四十三%との結果となったが、その要因として、競争激化の割合が大きく増えていることを挙げ、「中小企業等が成長していくためには、既存の事業にこだわらず、時代の変化に対応し、積極的に新市場への開拓に取り組むことが重要である。」と話された。

続く第二部では、(株)ノウハウバンク代

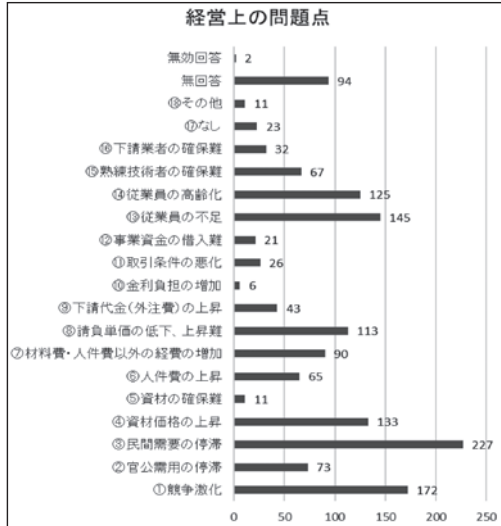
表の三科公孝氏より「中小企業の生き残りをかける戦略とは？」と題し講演が行われた。

建設業界において、自社の強みを活かしてニッチ(隙間)市場へ積極的に参入し、新規事業で成功している企業の取組事例について詳しく紹介いただいた。また、今注目されているSDGs

(※)については、「自社の経営戦略に活かすことで、新規受注が増加し、売上向上に必ず繋がっていく。」と力強く語られた。今後建設業が生きていく上で重要な手掛かりを向氏より頂戴し、本講習会は盛會裏に終了した。

(※)二〇二五年九月の国連サミットで採択された持続可能でよりよい世界を目指す国際目標

経営上の問題点





「買い物停留所」での移動販売

# 買い物弱者対策に向けた 実験的事業の実施

## 利府松島商工会

松島町では少子高齢化が著しく、六十五歳以上人口は約三十五%と、県平均二十五・七%（平成二十七年国勢調査宮城県データ）に比べ高い割合となっています。また、個人商店等の売上の減少、事業主の高齢化による閉店や廃業が増加しているため、地元で買い物できる商店がなくなり、高齢者等の買い物弱者が増加しているのが現状です。

この課題を解決するため、県商工会連合会が公募した「地域課題解決型ビジネス支援事業」を活用して、松島町、（社福）松島町社会福祉協議会、高城町商業振興会、REST（株）（まちづくり会社）、

商工会が共同で「買い物弱者支援委員会」を組織し、町民やホームヘルパー、ケアマネジャーを対象に町内での買物の現状や買い物支援のニーズ等についてアンケートを行いました。

その結果をもとに「買い物もてつだい隊」と銘打って、高城町商業振興会及びREST（株）が、毎週月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）に「買い物停留所」として指定した町内五ヶ所を移動販売車で巡回し、定期販売の実証実験を実施しました。

アンケート調査及び移動販売車による実験的事業を通じて、買い物弱者各々の個別の買物事情が改めて明確になるとともに、「買い物停留所」として、時間と場所を定めることにより移動販売の効率アップ、またお客様同士のコミュニケーションの場の創出にもなりました。

さらには、アンケート調査の実施やチラシの配布により「買い物もてつだい隊」の取り組みに関する問合せや移動販売車の来訪確認の電話が増えるなど、地域住民の関心が高まりました。

実験を通じて明らかになった取扱品目の拡大や「買い物もてつだい隊」事業の更なる周知等の課題を踏まえ、今後は実験事業の中心となって活動頂いた高城町商業振興会及びREST（株）を中心として、松島町及び（社福）松島町社会福祉協議会、福祉関連機関等との協働により、買い物弱者に対する支援体制の更なる充実を図って参ります。

# 新たな湯治スタイルを 追求したイベントを開催！

## 玉造商工会

玉造商工会では、鳴子温泉郷に「湯治文化を絶滅から救うきつかけ」を作り、日本のみならず世界中の人々に「湯治TOJI」という保養文化の素晴らしさを体験してもらおうと、県商工会連合会が公募した「地域課題解決型ビジネス支援事業」を活用し、去る九月二十三日～二十九日の一週間に亘り、スローな時間で、スローな滞在を。をメインテーマに「NARUKO湯治ウィー

ク2019」を開催した。期間中、延べ千名以上の鳴子温泉を訪れた湯治客や地元住民を対象に、東北工業大学、東京大学、東北大学などの大学関係者、健康企画に関して現役の医師、温泉ソムリエ、芸術家、音楽演奏家、古本屋、各マルシェ出店者など多くの人が参加し、地元の手づくり企画をはじめ「食」「健康」「趣味」等をテーマとした様々なジャンルの十六企画が実施された。

各イベントについては、担

当者が得意分野とする人脈等を活用し、事業者等に負担の少ないイベントを行ったことで、今後も継続的に実施できる運営体制を整備することができ、また、大掛かりな企画では、学生と地元住民が世代を越えた協力体制を組んだことが、今後に向けて大きな意味を持った。

さらに、（社）みやぎ大崎観光公社と連携し、「湯治ウィーク特別宿泊プラン」を新たに設け、イベントへの集客向上を図るとともに、訪れた参加者や地域住民に対し、これからの「鳴子温泉」を考える参考資料として活用するため、「鳴子地域」や「地熱エ



東鳴子温泉の3店舗を巡って地酒を楽しむ「ほろ酔いウォーク」



作成したパンフレット

小規模事業者持続化補助金活用レポート ②7

農業用ドローンを使った  
農業の省力化サービスの展開  
株式会社ホリマン (大崎)

【取り組みきっかけ】

当社は、昭和二十七年に田尻町にガソリンスタンドとして創業し、燃料販売の他、農業資材販売を行っております。

田尻地域は農業が主要産業で、当社顧客にも農家が多数いることから、小人数・高齢化が進む農業経営を支援する事業として、農業用ドローンを使った農業支援サービスに新たな収益事業としての可能性を感じておりました。

事業化を検討する中で商工会へ相談し、小規模事業者持続化補助金を活用して事業の実現を目指す事にしました。

【具体的な取り組み内容】

①農業用ドローンの整備  
農業支援サービス事業の展開のための農業散布専用機の整備。

②「ドローンによる農業支援サービス」説明会の実施  
当地域初の農業用ドローンを使った農業散布サービス、ドローンオペレーター養成講座、本体販売・メンテ

ナンス事業といった、ドローンを使った農業支援サービスのメリットをPRしました。

③折込チラシ、ホームページ、SNSによる情報発信  
ドローンによる農業散布サービス等をPRするチラシを作成し、店頭での配布や新聞折込を行い、地元・近隣市町村の農家へ重点的にPRを行うとともに、ドローン事業専用のホームページ、SNSを立ち上げ、継続的な情報発信により顧客の獲得を目指しました。

【事業実施による成果】  
事業実施期間が三ヶ月間と短い期間ではありましたが、農業散布サービスについては目標に近い件数を受託することが出来ました。

また、補助金採択により事業を本格的にスタートさせ、一年目の成果として、農業散布サービス、オペレーター養成講座、本体販売・メンテナンス事業全てにおいて計画を上回る受注を獲得



指導員の声

既存事業の課題を認識し、新たな収益事業を模索する中で、地域の農業に貢献したいという事業主の強い思いが生み出した事業であると思います。今後も、当事業所の持続的な発展に貢献できるよう継続的な支援を行って参ります。

大崎商工会 鈴木 一江

【今後の展望】

ドローンは農業のみならず、土木・建築、物流などビジネスにおける様々な分野で活用が進んでいます。今後は農業分野のサービスを拡大するだけでなく、様々な業種・分野でドローンの活用を検討される方々に積極的に提案・支援を行い、連携してドローンビジネス全体の推進を図り、可能性を広げていきたいと考えています。

【企業概要】

事業者名：株式会社ホリマン  
代表者：堀 健太郎  
所在地：大崎市田尻字町 125  
TEL：0229-39-1100  
FAX：0229-39-1212

災害復旧・販路開拓に…

小規模事業者持続化補助金をおすすめします！

《一般型(令和元年度補正予算)》

- ・目的：販路開拓や生産性向上の取組を支援
- ・対象経費：店舗改装、WEBページ作成・改良、チラシ・カタログ作成、広告掲載など
- ・補助額：50万円(上限) ・補助率：2/3

《災害型(令和元年度予備費)》

- ・目的：令和元年度台風第19号により被災した小規模事業者の再建を支援
- ・対象経費：損壊した機械装置、車両等の買換、修繕等
- ・補助額：200万円(上限) ・補助率：2/3

\*補助金申請・経営計画策定に関するご相談は

最寄りの商工会へお気軽にどうぞ

がんばろう！  
宮城の小規模事業者！



## 元気な事業所紹介

## CSR活動を踏まえた現場革新によるシェア拡大

(株) S-UNLIMITED 代表取締役 推野 貴之 氏

【モーターサロン トラスト】

所在地：宮城県石巻市広瀨字馬場屋敷92番地 電話・FAX番号：0225-73-2427

MAIL：trust@iaa.itkeeper.ne.jp

## 【事業の概要】

当社は平成二十三年一月に石巻市広瀨において、板金塗装業を主力業務として創業。「早い・きれいな感動」を作業目標として社員一丸となりサービスを提供してきたことで、商圏の石巻市で業容拡大し、平成二十四年十二月に法人化しました。

東北陸運局より分解整備事業場としての認証を受けているほか、事業関連許認可として古物商許可、有償運送許可等を取得しており、板金塗装・車両整備の専門事業者として品質にこだわり事業を行っております。

## 【成長に向けた新たな課題】

創業から今日に至るまで社員一丸となり「早い・きれいな感動」を誠心誠意取り組んできた結果、主力業務の板金塗装の受注は増加しましたが、受注量の増加に伴い作業目標の「早い」に課題を抱えることとなり、そうした課題の解決が必要となりました。

## 【商工会による支援】

課題解決に向けた支援を受けるべく、商工会に相談を持ち掛け、商工会及び県商工会連合会サポートイングリダーによる支援がスタート。競合他社との差別化・競争力強化を実現する事業計画を策定することとなりました。

現作業工程の分析をもとに、ボトルネックの具体的な解消策の検討、また新規顧客の開拓等を実施するための塗装



新たに導入した塗装ブースでの作業

ブース等設備導入と工場拡張、さらには有機溶剤を使用する従業員の健康や近隣の悪臭問題への対策といった環境への配慮等、商工会の支援を通じて緻密な事業計画を策定することができました。

## 【事業計画策定による成果】

策定した事業計画は、「平成三十年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の採択に繋がりました。

新事業スタート前の実証実験では、以前、四時間かかっていた作業が二時間三十分短縮となり、作業効率が飛躍的に向上したほか、最新設備の導入により、安全衛生・健康管理等作業環境の改善で従業員の意識も向上。生産性・作業精度アップに繋がり、弊社の作業目標である「早い・

きれいな感動」をより高いレベルで提供することが可能となりました。

その成果をもとに、令和二年一月六日に新工場をオープンすることができましたが、実証実験や事業実施に向けた金融支援等においても、商工会の手厚いフォローを受けたことが無事に新工場をオープンできた一つの要因だと思います。

## 【今後の展望】

今後は、補助事業の成果として入庫から出庫までの時間短縮や品質の向上などを積極的に打ち出し、新規顧客の獲得を図り、地域密着型「車の総合病院」として、顧客から信用・信頼される店作りを心がけていくとともに、環境・従業員に対しクリーンな職場づくりを推進し、業界や地域雇用に貢献していきたいと思っております。



作業環境改善により生産性が向上

## 《宮城労働局からのお知らせ》 外国人を雇用する事業主の方へ

令和2年3月から外国人雇用状況の届出において在留カード番号の記載が必要となります。

令和2年3月1日以降に、雇入れと離職をした外国人についての外国人雇用状況の届出（※）において、在留カード番号の記載が必要となります。外国人雇用状況の届出方法は、雇用保険被保険者の場合とそれ以外の場合で、**届出方法が異なります**ので、ご注意ください。

※労働施策総合推進法に基づき、外国人を雇用する事業主は、外国人労働者の雇入れと離職の際に、その氏名、在留資格などについて、ハローワークへ届け出ることが義務づけられています。

なお、在留資格が「外交」、「公用」の方や特別永住者は、外国人雇用状況届出の対象外となります。

○リーフレット・届出様式はこちらをご確認ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/gaikokujin/gaikokujin-koyou/07.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/gaikokujin/gaikokujin-koyou/07.html)

事業主の皆様へ

# 働き方が変わります!

2019年4月1日から  
働き方改革関連法が  
順次施行されています

Point **1**

**時間外労働の  
上限規制が  
導入されます!**

時間外労働の上限について、**月45時間、年360時間**を原則として、臨時的な特別な事情がある場合でも年720時間、単月100時間未満(休日労働含む)、複数月平均80時間(休日労働含む)を限度に設定する必要があります。

大企業は 2019年4月1日から  
中小企業は 2020年4月1日から

Point **2**

**年次有給休暇の  
確実な取得が  
必要です!**

使用者は、10日以上<sup>の</sup>年次有給休暇が付与される全ての労働者に対し、**毎年5日、時季を指定して**有給休暇を与える必要があります。

2019年4月1日から既に施行

Point **3**

**正規雇用労働者と  
非正規雇用労働者の  
間の不合理な待遇差が  
禁止されます!**

同一企業内で、正社員と非正規社員(パートタイム労働者、有期雇用労働者、派遣労働者)間で、**基本給や賞与など個々の待遇ごとに**不合理な待遇差が禁止されます。

大企業は 2019年4月1日から  
中小企業は 2020年4月1日から



詳しくは  
厚生労働省HP

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322.html>

働き方改革推進支援センターHP

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000198331.html>

令和元年度補正予算が成立!

生産性向上を目指す会員の皆様へ

ご相談は  
最寄りの  
商工会へ!

活用できる事業のご紹介!

## ものづくり補助金

中小企業・小規模事業者が実施する  
設備投資にかかる費用の一部を補助

【補助額】

**100~1,000万円**

【補助率】

**中小 1/2 小規模 2/3**

【補助対象】

新製品や新サービスの提供のための  
機械設備購入・システム構築など

【効果(採択事業者平均)】

企業全体平均の**1.5倍の**

付加価値額増加率を達成!

【成功事例】

夫婦で営業するカフェが「クッキー生地で作った食べられるコーヒーカップ」を開発。補助金を活用して製造機械を導入し、従来の手作業から**生産効率を10倍に向上**。「インスタ映えする」と話題になり、全国チェーン店でも流通、会社の**売上が10倍以上に増加**した。

## IT導入補助金

バックオフィス業務の効率化等付加価値向上に繋がるITツール導入を支援

【補助額】

**30~450万円**

【補助率】

**1/2**

【補助対象】

バックオフィス効率化のための  
ITツール導入

【効果(採択事業者平均)】

労働生産性が**24%増加**

売上が**16%増加**

勤務時間は**2%減少**

【成功事例】

事務業務担当の変更や後継者問題など、長年の勤から脱却するべく補助金を活用して**販売管理システムを導入**。売上の多い得意先の需要予測や仕入れ単価の推移の**見える化**を行い、**売上が増加**した。

中小企業大学校仙台校 2020年度 上期 研修のご案内

申込  
受付中

人材は、磨いて初めて「人財」になります。成長が期待される時代。御社の発展のため、仙台校をご活用ください。

Table with columns: 研修分野, テーマ, コースNo., 内容. Rows include categories like 管理者養成, 階層別, 企業経営・経営戦略, 組織マネジメント, 人事・組織, 財務管理, ケータイ・インターネット, 生産管理.

注) 日程・講義内容等は都合により変更する場合がございます。

独立行政法人 中小企業基盤整備機構  
中小企業大学校 仙台校



TEL:022-392-8811  
FAX:022-392-8812

仙台校 検索



# IMPULSE

## 青年部 コーナー

### 富山県商工会青年部連合会 との交流研修会を実施

—大規模災害に関する協定に基づき更なる連携強化を図る—

平成二十九年度に宮城・富山両県青連の間で大規模災害に関する協定が締結されて以降、災害発生時に備えて平常時から強固な連携体制を築くことを目的に富山県商工会青年部連合会との交流研修会を実施している。三年目となる今年度は、富山県青連が幹事となり、二月十四日から十五日

にかけて富山市内で開催され、本県青連役員等十七名が参加した。

一日目は、快適ウェルネスホテル「とやま自遊館」を会場に、(株)理想経営・小島幸代氏を講師に「チームビルディング研修」を実施し、災害等有事発生の際に重要なPDC Aサイクルの回し方、チーム

リーダーとしての考え方・行動に係るグループワークやディスカッションを通じて、両県の青年部員間で交流を深めながら学ぶことができた。

二日目は、富山県の名物でもある「ます寿司」の手作り体験のほか、昭和十一年に和漢薬種問屋として創業された池田屋安兵衛商店を視察し、富山県の製薬に関する歴史や常備薬「反魂丹」の製造方法等について学ぶなど、富山県の産業や食文化についても触れることができた。



富山県青連との集合写真

両県青連の絆をさらに深めるとともに、将来起こりうる大規模災害発生時の協力体制の再確認を行うことができ、非常に有意義な二日間の研修となった。



## 女性部 コーナー

### 「おもてなしプラン」で 地域の魅力を発信！

—商工会女性部おもてなし交流事業—

本県女性連では、地域の女性部員だからこそ知っている地域の魅力を取り入れた着地型旅行や体験型観光の「おもてなしプラン」を全国の女性部に発信・PRし、女性部間や女性部員同士の交流事業を推進しています。

現在、本県からは十三商工会女性部がプラン提案を行っており、本年度は県内外から十四商工会女性部、総勢百八十六名(令和二年一月末現在)を受け入れ、交流を深めています。

本事業は、様々なかたちで



三陸ブロックの女性部を受入れた  
栗駒鷲沢商工会女性部プランでの一コマ

大勢の部員が楽しみながら女性部活動に携わり参加できる機会を創出するとともに、積極的な県内外女性部の受け入れを通じて、部員事業所をはじめとする地域商工業の活性化に貢献しています

## 県内おもてなしプラン一覧

商工会女性部名	プラン名称
名取市	Welcome なとり 輝く笑顔で
蔵王町	みやぎ蔵王の恵み 自然と文化と食と温泉でおもてなし～蔵王町商工会女性部によるおもてなし事業～
みやぎ仙台	歴史も新スポットも！発見いっぱい旅
多賀城・七ヶ浜	歴史とうみのまちツアー～震災から復興への道のり～
利府松島	秋の味覚・利府梨と旬のランチ 世界で最も美しい湾クルーズ／歴史の足跡を辿る旅
くろかわ	雄大な七ツ森 神秘の山々に見守られ「歴史散策」と「体験」の旅
大崎	東北最大の互市と花・歴史・食をたのしもう！
遠田	歴史と文化 美しい里での楽しい出会い！
若柳金成	女性部おすすめ！ 「みにきてけさいん若柳・金成」を旅しよう！
栗駒鷲沢	桜染め体験と女性部のピクニック!! おもてなしの旅!!
登米中央	「美し、うまし、登米市への誘い」 長沼ポート場と食農体験！絶品地酒を堪能する旅
みやぎ北上	みやぎの明治村 歴史を訪ねる旅
東松島市	空と海のまち東松島

—宮城の中小企業を応援します—

## 業界初!! 休業対応応援共済

火災・台風などによる事故はもちろん、地震・津波・噴火などにより建物が損害を受け休業した場合に補償する共済で、事業活動を手厚くサポートします!!

**火災共済 自動車共済 その他共済 損保代理店 先ずはお見積りを!!**

お問い合わせ・お申込みは **お近くの商工会へ** あるいは直接 **宮城県火災共済協同組合へ**

TEL. (022) 263-1265 FAX (022) 267-2878

